



NEWS RELEASE

2014年11月19日

各位

株式会社フォーバル

カンボジアにおける 新たな経済特区(工業団地)の 開発・運営の事業化調査に参画！

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島 将典)は、株式会社日立製作所、株式会社日本開発製作研究所、およびカンボジアの不動産事業者である Heng Development Co., Ltd の3社と共同で、カンボジアのカンダール州における新たな経済特区(工業団地)の開発・運営の事業化調査を開始することで合意し、11月19日に覚書を締結しました。

近年、日本では少子高齢化が進み、今後人口減少に直面する国内だけでビジネスを行っていても、十分な成長機会を享受することは難しくなっています。また、製造拠点の海外移転やアジアマーケットの急成長といった要因から、大企業だけでなく中小企業のASEAN進出ニーズが高まっています。

その中でもカンボジアは、多くの日系企業が進出しているタイやベトナムの間に位置するという魅力的なロケーションに加え、近隣諸国と比べ低い賃金で良質な労働力を確保できることから、近年注目が高まっています。

当社は、6億人の人口を抱えるASEAN諸国にフォーカスし、現在、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしています。

今回の調査は、2015年6月までにマーケティング、基本設計、事業計画などの事業化調査およびその結果に基づいた妥当性評価を行い、事業を実施する場合には2015年上期に経済特区の建設に着工し、2016年までに完成させる計画です。

当社は、日系企業向けの海外進出コンサルタントとして、カンボジア進出に関心のある中小企業を中心にマーケティングを行います。

また工事完了後は、新たな経済特区(工業団地)への進出を検討している企業に対し、マーケット調査や現地視察アテンドなどを通して海外進出のフィジビリティスタディをサポートするほか、現地法人設立&ライセンス取得代行のサポートや、現地における労働者の採用や教育の実施等、様々なサポートを行う予定です。

株式会社フォーバルについて

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル(資本金:41億50百万円、東証一部上場【証券コード:8275】)は、中小・中堅企業を対象に「情報通信分野」・「海外分野」・「環境分野」・「人材・教育分野」の4分野に特化した次世代経営コンサルティングカンパニーを目指しています。

また、ITを活用し経営を高度化・効率化する手段として、オフィス向けの光ファイバー対応 IP 電話サービスや FMC サービス(固定通信と移動体通信を融合したサービス)、ならびにそれらとネットワークセキュリティを融合したIP統合ソリューションなどの通信・インターネット関連サービスを提供するほか、OA・ネットワーク機器の販売・工事、携帯端末の取次ぎ、Web構築、太陽光システムやオール電化製品の販売・工事などのサービスを提供しています。

詳しくは、ホームページ(<http://www.forval.co.jp/>)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、田村 英治

TEL:03-6825-3407